**平成２９年度　第二回内灘町青少年問題協議会　会議録（要旨）**

【日　時】平成３０年２月２２日（木）午後４時～

【場　所】内灘町役場　４階　４０６・４０７会議室

≪出席者≫川口会長、磯貝副会長、久下委員、谷村委員、中村委員、村山委員

坪内委員、新田委員、橋本委員、井上委員、細川委員、桐山委員

岡田委員、奥村委員、竹田委員、大谷内委員、西谷委員、若林委員

≪欠席者≫５名

≪生涯学習課事務局≫助田課長、山田課長補佐、岩本主事

◆内容◆

**１．開会あいさつ**

　川口会長より開会のあいさつ

**２．平成２９年度事業報告**

事務局より関係・連携機関の事業報告を説明

**３．町内各学校の状況について**

**・向粟崎小学校長**

**・内灘中学校長**

**・内灘高等学校　生徒指導担当**

**４．内灘町少年育成センター　育成員について**

**・事務局より平成２９年度の町少年育成員の活動報告の総括**

**・町常勤少年育成員より平成２９年度の巡回活動報告**

　　**・内灘町交番所長より近年の少年補導の状況**

**≪意見・質問など≫**

委　　員：ネット炎上に対する子どもたちの認識はどうなっているか。

委　　員：危機意識は薄いと思う。注意はしているが全員には中々行き渡らず、難しい問題。

委　　員：学校へのスマートフォンの持ち込みについてはどうなっているか。

委　　員：学校への持ち込みは禁止している。しかし小・中学校で約半数の児童・生徒がスマートフォンを所持しているとの調査結果があるため、ノーメディアデーなど色々な取り組みを行っている。

委　　員：ネット依存については、大人でもなっている人が多い。親がそのような状態だと、子供に注意をしても説得力が無く伝わりづらいものがある。

委　　員：保護者がモラルを守ってくり返し伝えていくことが重要。

**５．閉会**

　磯貝副会長のあいさつの後、閉会。